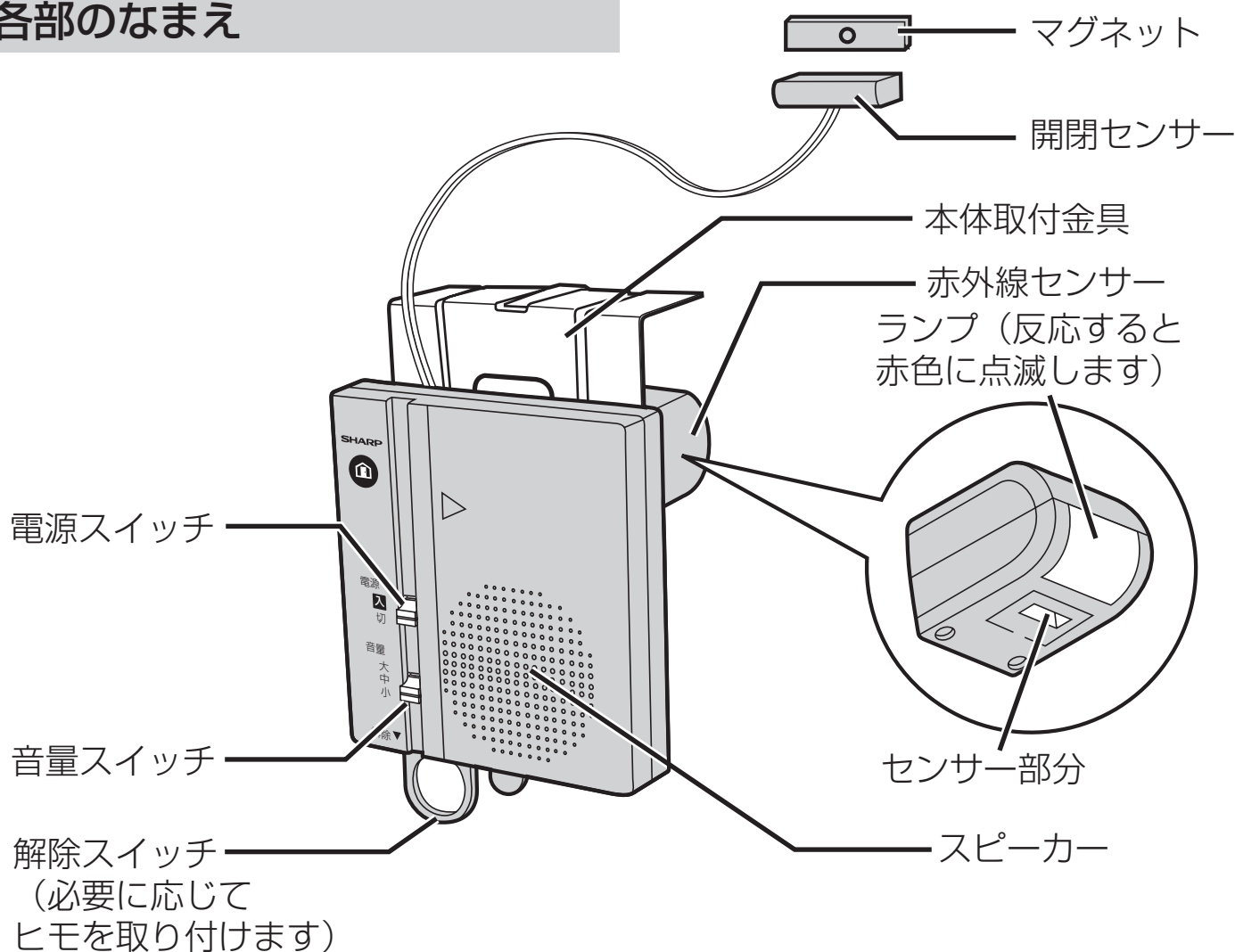
ファクシミリ／電話機用ホームセンサー（玄関用）

DZ-HS1

取扱説明書 保証書付

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
お読みになったあとも、いつも手もとに置いてお使いください。

各部のなまえ

付属品

●取扱説明書	1部	●両面テープ（取付金具用）	9枚
●本体取付金具	1個	●両面テープ（開閉センサー・マグネット用予備）	1枚
●赤外線センサー（金具付）	1個	●取付補助部材	1個
●開閉センサー（コード長約50cm）	1個	●本体取付用ネジ（M３×６mm）	1本
●マグネット	1個	●配線留用金具	2個

※電池は別売です。市販のアルカリ乾電池ＬＲ６（単３形）を４本お買い求めください。
（Panasonic製アルカリ乾電池　ＬＲ６（単３形）をおすすめします。）

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠注意

●取り付けるときは、必ず付属の両面テープとネジを使用し落下しないよう堅固に取り付け・設置をしてください。けがや床面にキズをつけるおそれがあります。
●マグネットから磁力線がでていますので、磁気に弱い物を近づけないでください。キャッシュカード、テレホンカード、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなど使えなくなることがあります。
●電池は、アルカリ乾電池 ＬＲ６(単３形) を使用してください。それ以外のものを使用すると、故障や火災の原因となります。
●電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。失明のおそれがあります。
●電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。火災や感電、液もれによる機器の腐食や汚れの原因となります。

・極性＋・－を間違えない
・ショート（短絡）させない
・使い切った電池は機器に放置しない
・水や火の中に捨てたり、加熱したりしない
・長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す
・落としたり、強い衝撃を与えない
・水に濡らしたり、濡れた手で触れない
・新しい電池と使い切った電池や、異なる電池を混用しない
・電池は、幼児の手の届かない所に保管する

知っておいていただきたいこと

●本商品は侵入、盗難などの被害やご家族の無断外出などを未然に防止するものではありません。万一、侵入、盗難などの被害やご家族の無断外出時の事故などが発生しても弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●本商品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他損害について、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●本商品に搭載している赤外線センサーは、人の動きなどの温度変化を検出する方式のため、気温と体温との差が小さい場合や静止している場合などは、本来ならセンサーが検知できる範囲内に人がいる場合であっても検知できないことがあります。

●赤外線センサーは防雨構造になっていますが、ホースなどで故意に水をかけたり、直接雨が当たる場所へは取り付けないでください。また、台風などの大雨時や玄関ドアの掃除をするときには、水がかからないように、赤外線センサーにポリ袋をかぶせるなど配慮してください。故障の原因となります。

●赤外線センサーは、強風や周囲の環境による温度上昇や障害物により誤作動し、電池寿命が短くなる場合があります。取付場所には十分注意してください。また、雨の降り始めにセンサー部分に水滴が付着したり、地面が水でぬれたりして、温度変化を検知すると、動作する場合があります。

●親機の動作状態、センサーが反応している間や、電波状態によってはセンサー検知情報を通知できないことがあります。

●外線着信中は、センサー検知情報を親機へ通知できません。

●子機使用中はセンサー検知情報を親機へ通知できません。

●本商品はホームセンサー対応機種に増設することによりお使いいただけます。本機単体ではお使いになれません。

●引き戸には取り付けできません。

●ガードプレートなどがあり、ドアや扉の上面が平面でないドアや扉には取り付けできません。鉄製のドア枠などには使用できません。

●強い電界や磁気を発生する機器の近くでは正常に動作しないことがあります。

●本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

●本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。

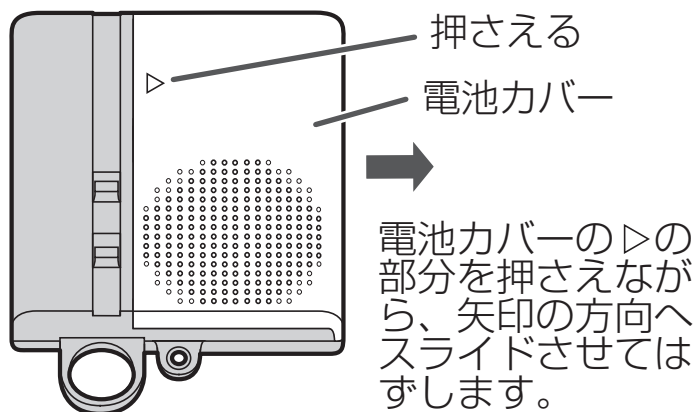
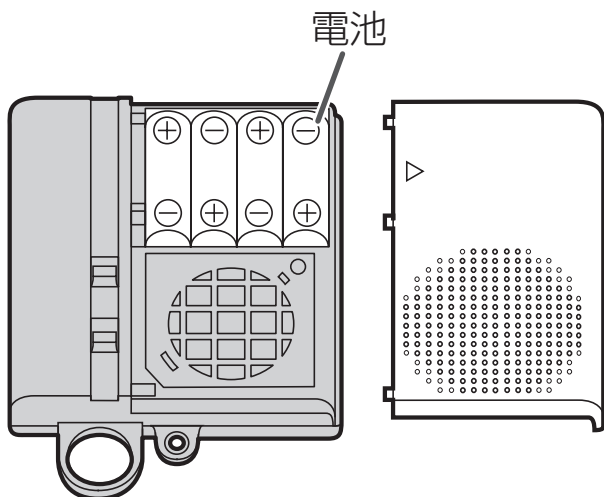
●本商品に衝撃を与えないでください。

●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のサービス取扱所等またはお買い求めになった販売店へお申しつけください。

取付方法

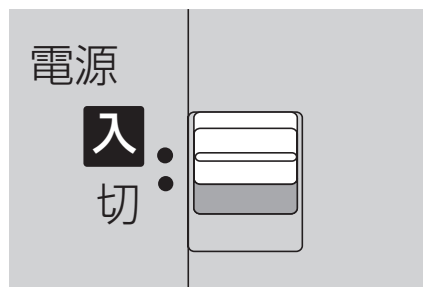
1 ホームセンサーの準備をする

1 電池を入れる

① 電池カバーをはずします。

② 下図のように極性＋・－を間違えないようにして電池を入れます。

● 電池は市販のアルカリ乾電池　ＬＲ６（単３形）を４本お買い求めください。

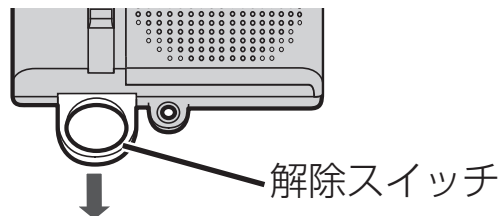
③ 電池カバーを取り付けます。

● 電池カバーを水平にかぶせて、「カチッ」と音がするまで押さえながらスライドさせて閉めます。

2 電源を入れる

● 電源スイッチを「入」にします。（電源を切るときは「切」にします。）
● 電源を入れると「ピピピピ」と鳴ります。（増設していないときの起動音が鳴ります。）

（ご参考に）電池の確認

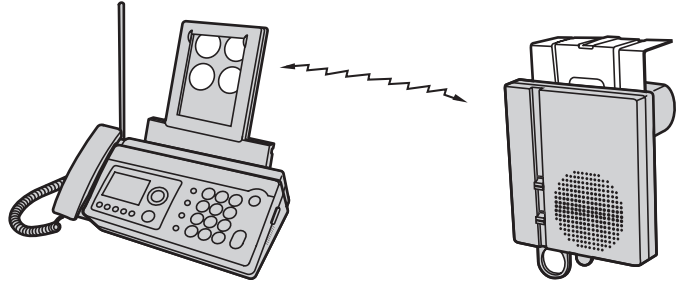
定期的に週に一度程度、電池を確認してください。

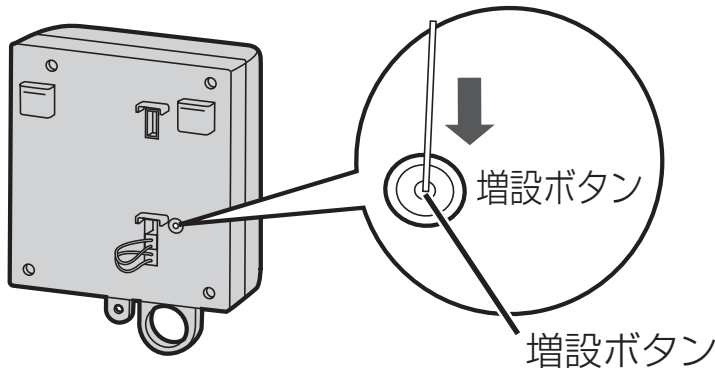
解除スイッチを引きます。

● 解除スイッチを引いたときの操作音（「ピッ」音）で確認します。（ただし、増設していないときは、操作音が鳴らないので、この方法では確認できません。電源を入れたときの起動音で確認してください。）
● 操作音が鳴らなくなったときは、電池が消耗している可能性がありますので、電池交換してください。

2 増設登録する

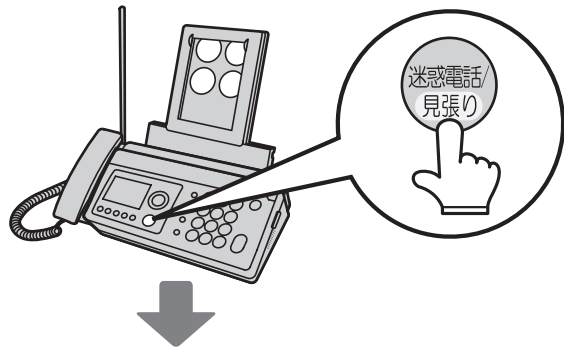
このホームセンサーをご利用いただくには、ホームセンサーと親機の間で増設の登録操作が必要になります。（そのままでは、使用できません。）

… 増設登録のまえに …

- ホームセンサーを１台以上増設可能な親機の電源を入れて準備します。（１台以上増設可能な状態にしておきます。）
- 親機とホームセンサーの両方で操作を行いますので、親機を準備して、それぞれをそばに並べて操作してください。
- 増設登録操作をするまえに、説明を一度通して読んだうえで、操作をはじめてください。
- 親機とホームセンサーは、電波を使って増設登録（ID番号の登録）をしています。

電気雑音の影響を受けると、増設登録ができないことがありますので、雑音源から離れて操作を行ってください。

1 ホームセンサーの電源を入れて増設ボタンを約５秒間押し続ける

- 増設していない状態で電源を入れます。「ピピピピ」と鳴ります。
- 電源を入れてから、30秒以内に増設ボタンを押してください。30秒以上を過ぎると増設ボタンを押しても反応しません。
- 「ピロ」と鳴りましたら、増設ボタンを離してください。
- 増設ボタンは先が細いもので押します。

2 親機の見張りボタンを押し続ける

（例）UX-F34CLの場合

01増設します

画面は親機にセンサー番号１として登録したときのものです

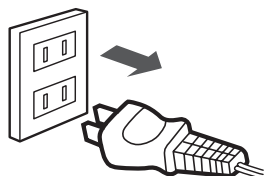
- 「ピー」と鳴り、「完了しました」と表示され、増設登録が完了します。
- 「失敗です！」と表示されたときは手順１からやり直します。

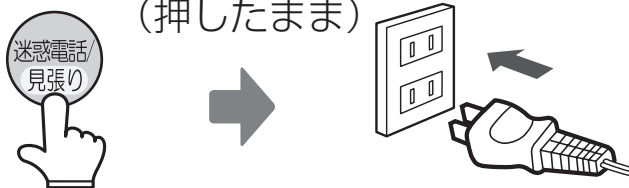
3 ホームセンサーの電源を切る

- もう一度電源を入れたときに「ピピピピ」と鳴りましたら、手順１からやり直します。（増設されていません。）

（ご参考に）増設登録を取り消すときは

1 親機の増設登録を取り消します。

1 電源コードのプラグを抜く

2 見張りボタンを押したまま、電源コードのプラグをつなぐ

（例）UX-F34CLの場合

3 電源が入り、「消去：」と表示されたら登録を取り消したいセンサー番号（2ケタ）をダイヤルボタンで入れる

（例）センサー番号１の登録を取り消すとき

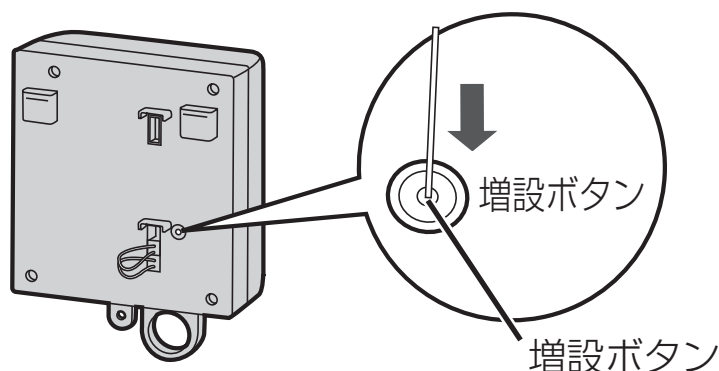
- 1台も増設されていないときは「消去：」画面は表示されません。

4 (#) を2回押す

- 「ピー」と鳴り、「完了しました」と表示され、親機の取り消しが完了します。
- 「失敗です！」と表示されたときは手順１からやり直します。また、登録されていないセンサー番号を取り消すことはできません。

2 ホームセンサーの増設登録を取り消します。

増設しているときのみ行います。（電源を入れると「ピピピピ」と鳴るときは、増設されていません。）

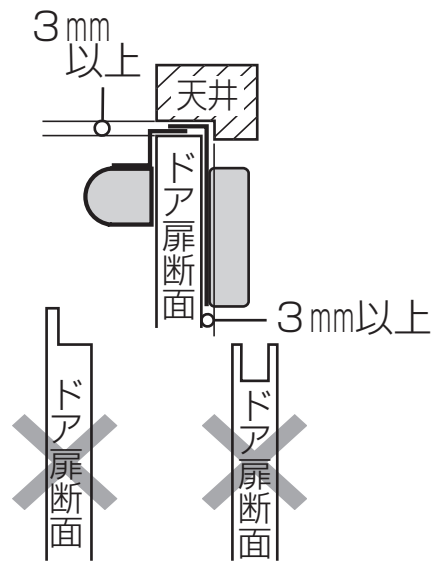
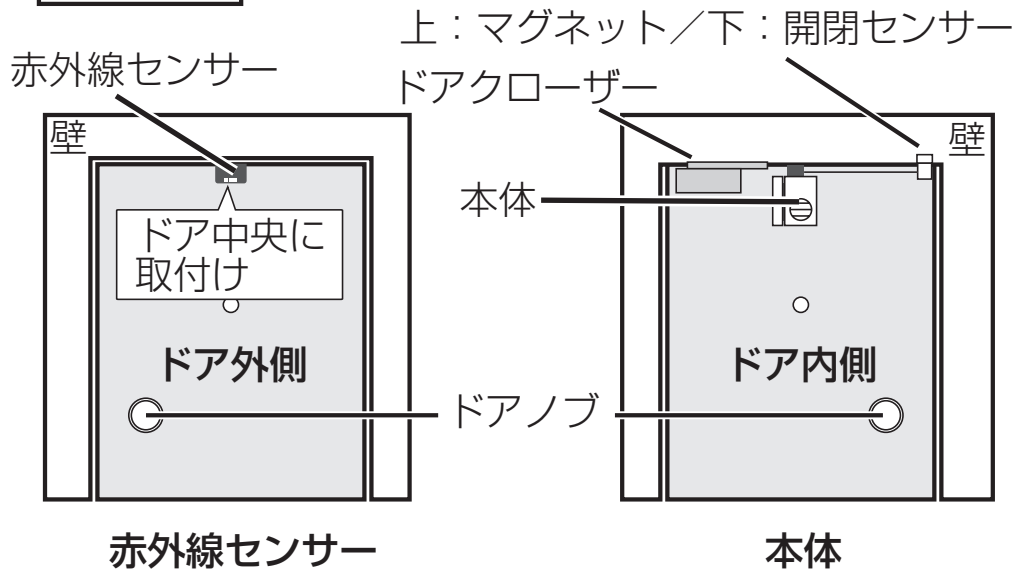
1 電源を入れて、増設ボタンを約５秒間押し続ける

- 電源を入れてから、30秒以内に増設ボタンを押してください。30秒以上を過ぎると増設ボタンを押しても反応しません。

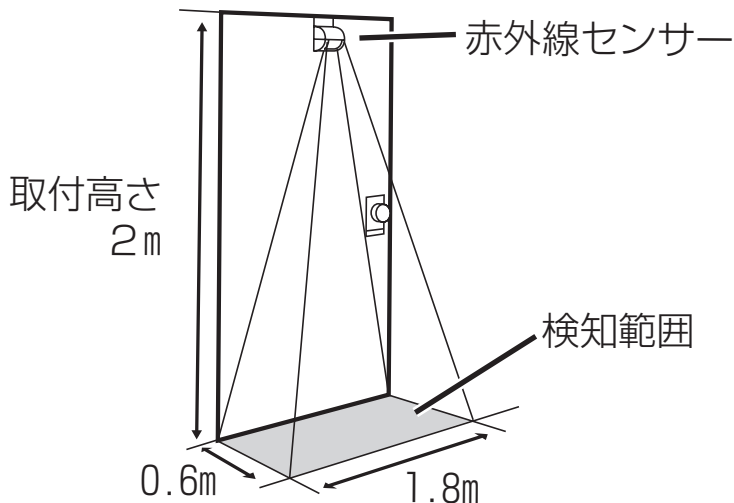
2 「ピロピロ」と鳴ったら、増設ボタンを離して、もう１度押す

- 離してから、10秒以内に増設ボタンを押してください。10秒以上を過ぎると増設ボタンを押しても反応しません。
- 「ピー」と鳴り、ホームセンサーの取り消しが完了します。「ピピピピ」と鳴ったときは手順１からやり直してください。

3 ホームセンサーの電源を切る

3 ホームセンサーの取付位置を確認する

本体を取り付ける前に必ず増設登録を行ない、下図を参考にして本体を取り付けてください。両面テープの接着力は強力で一度貼ると貼り直すことは困難なため、取り付けるときは、慎重に位置ぎめをして取り付けてください。

- 取り付けには、ドアや扉と天井（ドア枠）とのすき間が3㎜以上必要です。
- ドアや扉の上面にガードプレートなどの突起や凹みがある場合には取り付けできません。
- 厚さが35㎜～55㎜のドアや扉に取り付けできます。

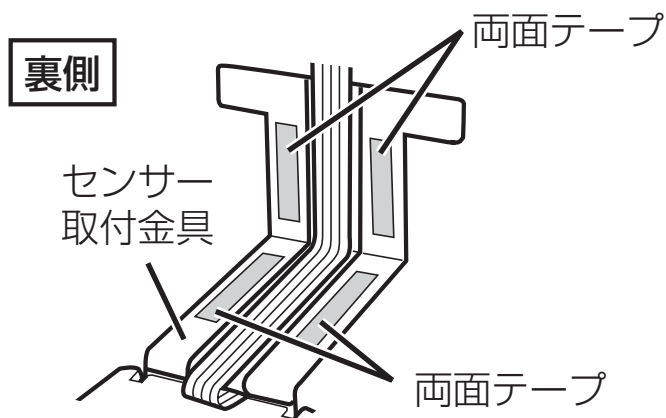
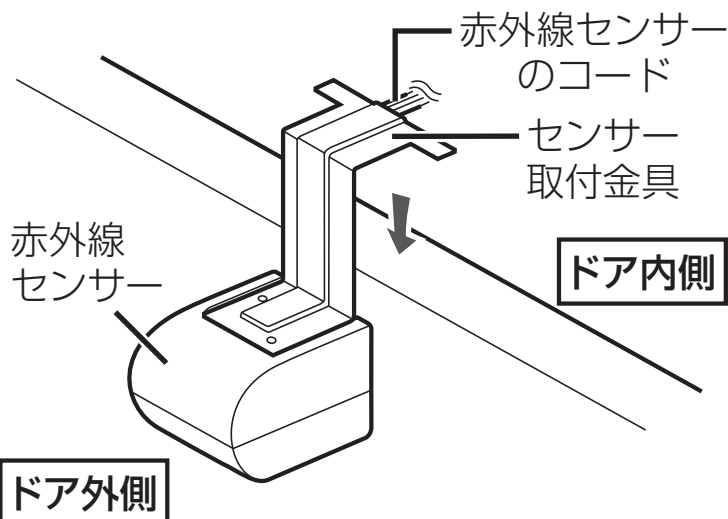
赤外線センサーの取付位置

- 取り付け推奨高さは2.0m～2.4mです。高く取り付けると、感度は弱くなります。

誤作動や動作しないおそれがありますので、以下の場所には取り付けないでください。（誤作動すると電池の寿命が短くなります。）

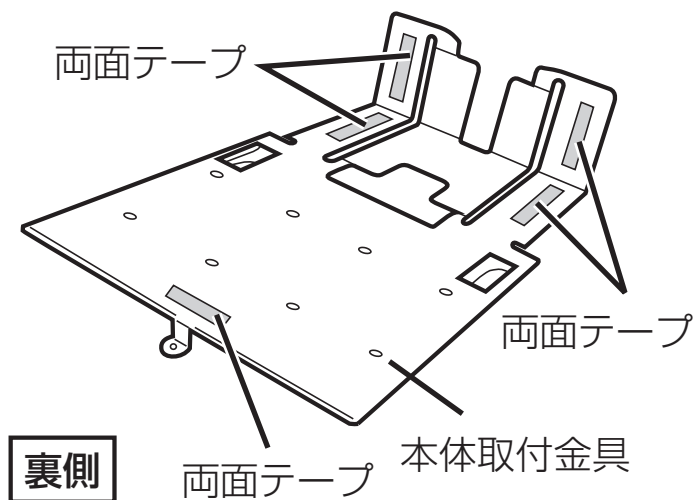
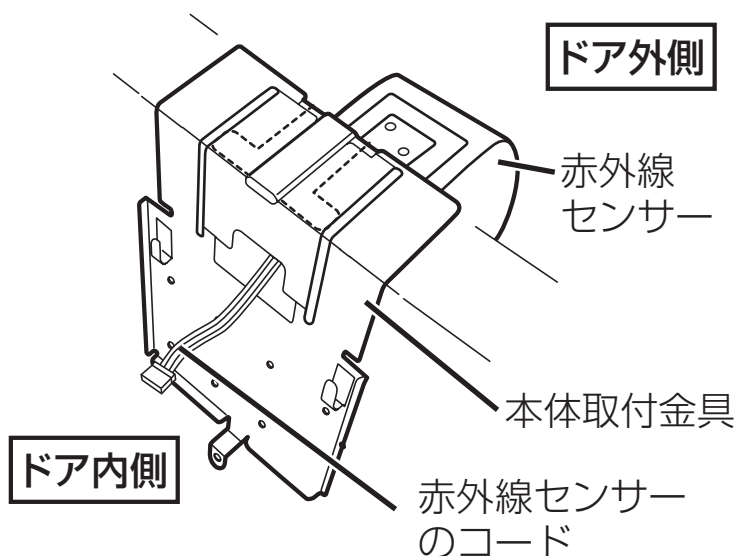
- 検知範囲内に動くものがある場所。（猫の通り道、虫が集まる外灯の近くなど）
- 急激な温度変化がある場所。
- 検知範囲内に障害物がある場所。
- 太陽光・ヘッドライト・白熱灯などの遠赤外線が直接当たる場所。
- 検知範囲内に室外機の風が直接当たる場所。
- 雪がつもるような場所。

4 ホームセンサーを取り付ける

1 赤外線センサーを取り付ける

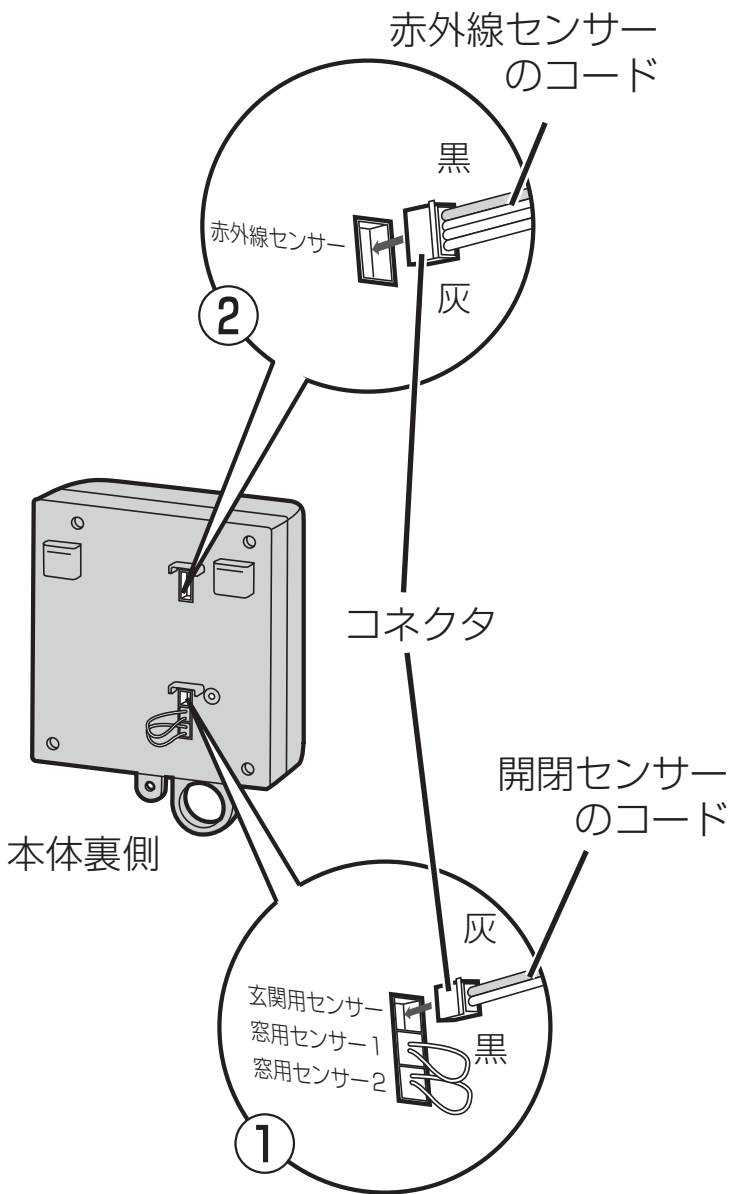
① ドアや扉の上面とセンサー取付金具のホコリや汚れをきれいにふき取ってください。
② センサー取付金具に両面テープを4枚貼ります。

③ 赤外線センサーを両面テープでぐらつかないようにドアや扉に取り付けます。

● ドアや扉の外側で中央に取り付けます。

2 本体取付金具を取り付ける

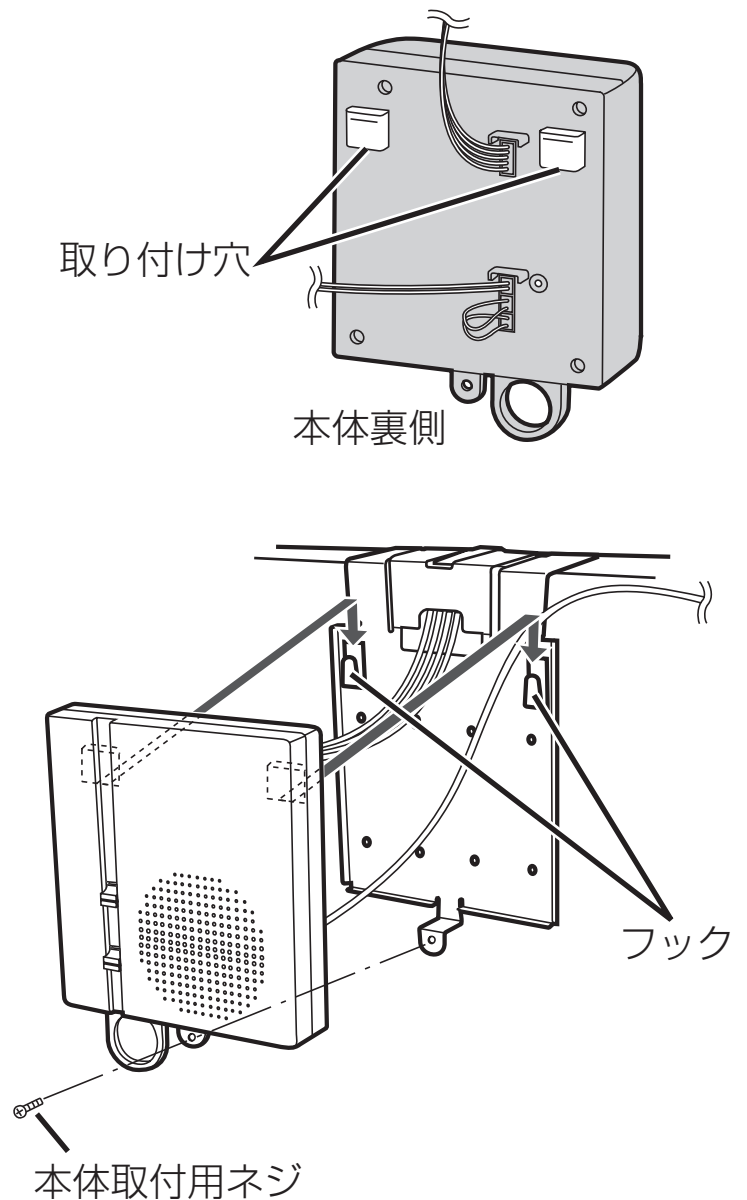
① 本体取付金具のホコリや汚れをきれいにふき取ってください。
② 本体取付金具に両面テープを5枚貼ります。
③ 赤外線センサーのコードを本体取付金具の間から通します。
④ 本体取付金具をセンサー取付金具に重ねて、両面テープでドアや扉にぐらつかないように取り付けます。

● 厚さ35～55㎜までのドアや扉に取り付けることができます。
● 外開きのドアや扉に取り付けることができます。（引き戸には取り付けできません）
● ドアや扉の内側に取り付けます。

3 本体に赤外線センサーと開閉センサーのコードを接続する

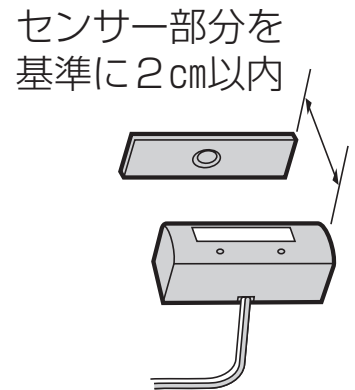
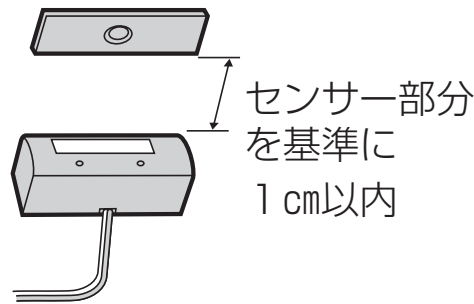
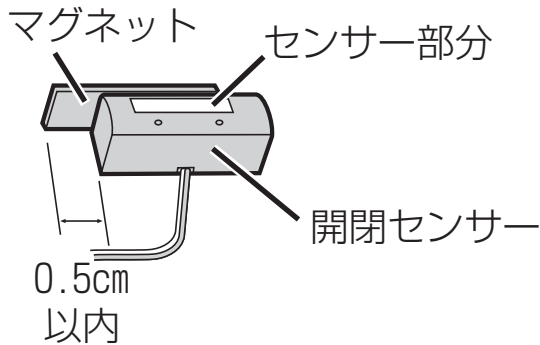
① 開閉センサーのコードを接続します。
② 赤外線センサーのコードを接続します。

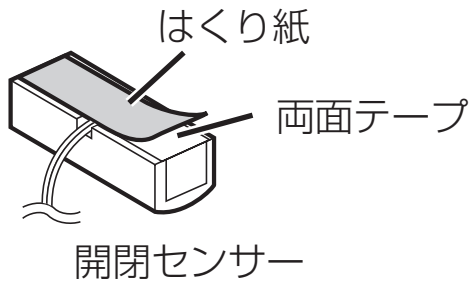
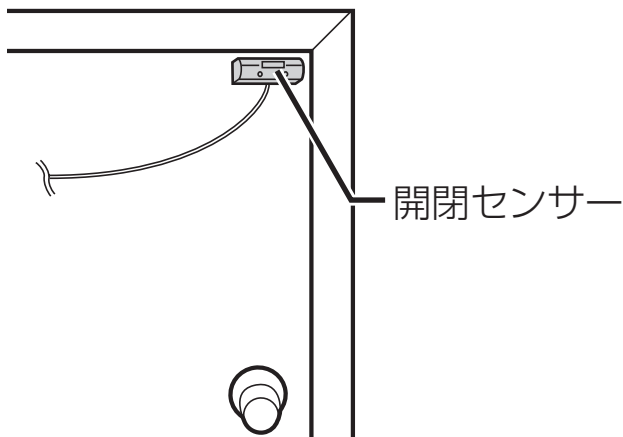
赤外線センサーのコード
黒
赤外線センサー
灰
②
コネクタ
本体裏側
開閉センサーのコード
灰
玄関用センサー
窓用センサー1
窓用センサー2
黒
①

- 各コードのコネクタを本体にしっかり差し込んで取り付けます。
- コードのコネクタは無理に差し込まないようにしてください。
- 「赤外線センサー」、「玄関用センサー」の差し込み口以外に取り付けられているコネクタには、触わらないでください。

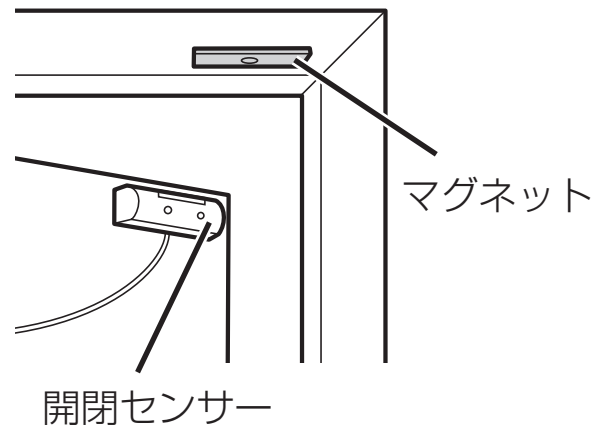
4 本体を本体取付金具に取り付ける

① コードをはさまないようにして本体裏側の取り付け穴を本体取付金具のフックに引掛けて取り付けます。
② 本体取付用ネジで固定します。

5 開閉センサーとマグネットを取り付ける

親機とホームセンサーの電源を入れておきます。開閉センサーとマグネットをセロハンテープ等でドアや扉に仮固定し、ドアや扉を実際に開いて、開閉センサーが検知するかテストします。開閉センサーがドアや扉が開いたことを正常に検知する位置に取り付けます。

開閉センサーとマグネットの取付距離

① 接着面のホコリや汚れをきれいにふき取ってください。

② 開閉センサーの裏側のはくり紙をはがします。

③ 開閉センサーを取り付けます。

④ マグネットの裏側のはくり紙をはがします。

⑤ マグネットを取り付けます。

- マグネットは開閉センサーと向かい合わせになるように取り付けます。
- 開閉センサーやマグネットが取り付けにくいときや、取付位置が離れすぎているときは、付属の取付補助部材で調節します。
- ドアや扉の開閉の妨げにならないところに取り付けます。

使用方法

取付補助部材の使用例

配線留用金具の使用方法

①はくり紙をはがして、ドアや扉に取り付けます。
②コードを固定します。

コードを引掛けます。　矢印の方向に倒します。

⚠注 意

● マグネットから磁力線がでていますので、磁気に弱い物を近づけないでください。キャッシュカード、テレホンカード、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなど使えなくなることがあります。

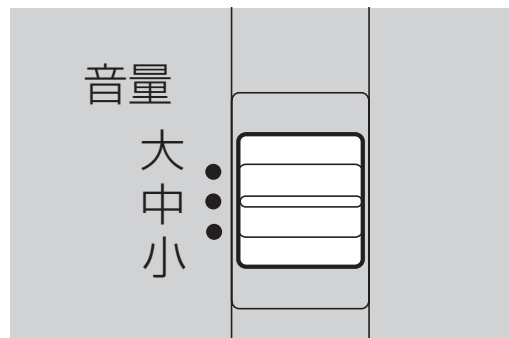
取付完了後は

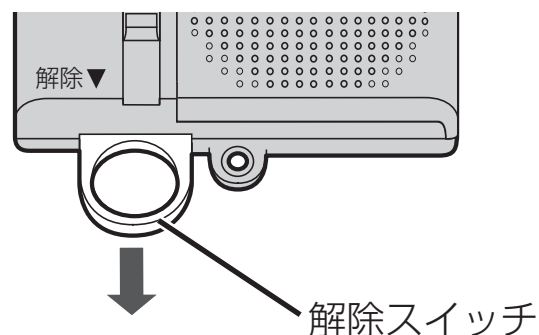
親機と連動して動作するか確認してください。動作しないときは、親機を動作する位置に設置します。

お知らせ

● 配線コードは他の強電線（AC100V、AC200V）とは30cm以上離して配線してください。ノイズや誤作動の原因となることがあります。

ホームセンサー機能については、親機の取扱説明書をご覧ください。

アラーム音量を変える

● アラーム音量は、音量スイッチを切り替えて、「小」、「中」、「大」の３種類から選ぶことができます。（工場出荷時は「中」になっています。）
● ドアや扉の外から聞いたアラーム音はドアや扉の厚み・材質や気密度合いによって、小さく聞こえることがあります。

アラームを解除する

解除スイッチを引きます。

● 鳴っていたアラーム音が鳴りやみます。
● 解除スイッチを引くと、約１分間センサーのはたらきを無効にすることができます。

センサーの動作について

●解除スイッチを引くと、約１分間はセンサーは反応しません。
●赤外線センサーが反応している間に、ドアや扉を開けると、開閉センサーが反応したときの動作に切り替わります。

赤外線センサー

●電源を入れてから約50秒間は、赤外線センサーは反応しません。
●ドアや扉を開けているときや、開閉センサーが反応している間は、赤外線センサーは反応しません。
●開閉センサーを取り付けないと赤外線センサーは動作しません。必ず開閉センサーを正しく取り付けてください。

開閉センサー

●電源を入れたときにドアや扉を開けていると、開閉センサーは反応しません。ドアや扉をいったん閉めてから使用してください。
●ドアや扉を閉めてから、約５秒間は、赤外線センサーと開閉センサーは反応しませんが、故障ではありません。

お手入れの仕方

■汚れたときは

●汚れたときは、薄めた中性洗剤を浸したやわらかい布をよくしぼってからふいてください。
●本体をいためますので、シンナー、アルコールなどの薬品や化学ぞうきんでふいたりしないでください。
●直接ホースなどで水をかけないでください。

「故障かな？」と思ったら

次のような場合は、修理を依頼される前にもう一度お調べください。

こんなとき	ここをお確かめください
まったく動作しない。	●ホームセンサーの電池がきれていませんか？ ●親機に増設登録されていますか？ ●親機の電源コードがコンセントに差し込まれていますか？
センサーが反応しない。	●ホームセンサー本体と各センサーの間の配線がはずれていませんか？ ●電池が消耗したときは、センサーが反応しないので、早めに電池を交換してください。 ●ドアや扉を閉めた状態で、開閉センサーとマグネットが離れすぎていないか確認してください。 ●ドアや扉が開いたままになっていませんか？
その他正常に動作しないとき。	●親機の電源コードをコンセントから一度抜いて、差し込み直してください。 ●ホームセンサー本体の電源を入れ直してください。

仕様

寸法	106（幅）×25（奥行）×116（高さ）㎜※1
質量	約180g※2
電源	アルカリ乾電池　ＬＲ６(単３形）×４本（別売）
電池寿命	約１年（１日４回アラーム音鳴動） アルカリ乾電池　ＬＲ６(単３形）×４本使用時※3
使用温度範囲	0℃～40℃
設置場所	屋内、付属の赤外線センサーのみ屋内外兼用。赤外線センサーは、防雨型（JIS C0920保護等級３準拠）※4です。直接ホースなどで水をかけないでください。直接水をかけるなどすると、故障の原因になることがあります。

※1 ホームセンサー本体のみ。突起部、センサー部、取付金具を除く。

※2 ホームセンサー本体のみ。センサー部、取付金具を除く。

※3 電池、使用温度、使用状態によっては電池寿命は短くなります。

※4 300～500㎜の高さから60度の範囲で降雨によって有害な影響がないもの。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書

●**この製品には保証書がついています。**
保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

●**保証期間**
お買いあげの日から１年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

●当社は、ホームセンサーの補修用性能部品を製造打切後、７年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

長年ご使用のホームセンサーの点検を！

愛情点検

このような症状はありませんか？

●コゲくさい臭いがする
●その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電池を取りはずして必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは　出張修理

●本書をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電池を取りはずしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　名：ホームセンサー（玄関用）
形　　名：DZ-HS1
お買いあげ日（年月日）
故障の状況（できるだけ具体的に）
ご住所（付近の目印も合わせてお知らせください。）
お名前
電話番号
ご訪問希望日

便利メモ　お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　　ー

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談 ならびに ご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

● 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・・・ **修理相談センター** へ
● 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・・・ **お客様相談センター** へ

お客様ご相談窓口一覧表

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄･奄美地区を除く）**

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHS でのご利用は･･･	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
○ FAX を送信される場合は･･･････	（FAX）	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄･奄美地区 については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理 および 部品購入のご相談** **は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。**

■ 受付時間　　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄･奄美地区〕は････＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神　戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時

＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-299-8021	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06-6794-8021	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。